

定期作況報告

(第1号 平成27年5月20日現在)

地方独立行政法人北海道立総合研究機構
農業研究本部 上川農業試験場

1. 気象概況

平成26年11月から平成27年5月中旬までの気象は次のとおりである(表2)。

平成25年

11月上旬：平年に比べ、平均気温は0.6℃高く、降水量は4.1mm多く、日照時間は0.6時間多かった。

11月中旬：平年に比べ、平均気温は1.1℃低く、降水量は12.9mm少なく、日照時間は6時間多かった。

11月下旬：平年に比べ、平均気温は1.3℃高く、降水量は15.7mm少なく、日照時間は12.5時間多かった。

12月上旬：平年に比べ、平均気温は0.7℃低く、降水量は13.8mm少なく、日照時間は5.9時間多かった。

12月中旬：平年に比べ、平均気温は0.1℃低く、降水量は4.2mm多く、日照時間は3.1時間多かった。

12月下旬：平年に比べ、平均気温は1.4℃高く、降水量は3.2mm少なく、日照時間は7.2時間少なかった。

平成26年

1月上旬：平年に比べ、平均気温は0.8℃高く、降水量は8.4mm少なく、日照時間は1.2時間少なかった。

1月中旬：平年に比べ、平均気温は3.8℃高く、降水量は6.3mm少なく、日照時間は7.4時間少なかった。

1月下旬：平年に比べ、平均気温は3.2℃高く、降水量は11.1mm少なく、日照時間は4.7時間少なかった。

2月上旬：平年に比べ、平均気温は1.5℃低く、降水量は13.0mm少なく、日照時間は24.6時間多かった。

2月中旬：平年に比べ、平均気温は4.4℃高く、降水量は17.4mm少なく、日照時間は10.2時間少なかった。

2月下旬：平年に比べ、平均気温は3.7℃高く、降水量は7.0mm少なく、日照時間は6.3時間多かった。

3月上旬：平年に比べ、平均気温は3.8℃高く、降水量は0.6mm多く、日照時間は1.2時間少なかった。

3月中旬：平年に比べ、平均気温は2.7℃高く、降水量は2.4mm多く、日照時間は3.1時間少なかった。

3月下旬：平年に比べ、平均気温は2.8℃高く、降水量は3.5mm多く、日照時間は8時間多かった。

4月上旬：平年に比べ、平均気温は0.9℃高く、降水量は0.6mm多く、日照時間は11時間多かった。

4月中旬：平年に比べ、平均気温は1.6℃高く、降水量は1.5mm多く、日照時間は13.7時間少なかった。

4月下旬：平年に比べ、平均気温は4.5℃高く、降水量は11.7mm少なく、日照時間は27.5時間多かった。

5月上旬：平年に比べ、平均気温は3.4℃高く、降水量は15.0mm少なく、日照時間は28.9時間多かった。

5月中旬：平年に比べ、平均気温は0.1℃高く、降水量は14.3mm多く、日照時間は11.2時間少なかった。

根雪終は4月2日で平年より12日早く、積雪期間は平年より18日短かった。耕鋤始は4月13日で平年より9日早かった。（表1）。

表1 季節表

年次	初 霜	根 雪 始	通常の根雪終	積雪期間	降雪終	耕鋤始
	(年.月.日)	(年.月.日)	(年.月.日)	(日)	(年.月.日)	(年.月.日)
本年	H26.10.7	H26.12.2	H27.4.2	122	H27.4.15	H27.4.13
平年	10.10	11.27	4.14	140	4.30	4.22
比較	△ 3	5	△ 12	△ 18	△ 15	△ 9

注1) 根雪始、根雪終、積雪期間、耕鋤始は比布圃場の観測値。平年は過去10ヶ年の平均値。

注2) 初霜、降雪始、降雪終、晩霜は旭川地方気象台による旭川市の観測値。平年は過去10ヶ年の平均値。

注3) △印は平年に比べて早いあるいは短いを示す。

表2 気象表

年月	旬	平均気温 (°C)			最高気温 (°C)			最低気温 (°C)			降水量 (mm)			降水日数 (日)			日照時間 (h r)		
		本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較
平成26年	上	6.2	5.6	0.6	11.3	10.3	1.0	1.9	1.4	0.5	40.5	36.4	4.1	6.0	6.0	0.0	28.7	28.1	0.6
	中	0.5	1.6	▲ 1.1	4.6	5.3	▲ 0.7	-3.5	-1.8	▲ 1.7	21.0	33.9	▲ 12.9	5.0	6.4	▲ 1.4	25.3	19.3	6.0
	下	0.6	-0.7	1.3	4.5	2.5	2.0	-2.9	-4.2	1.3	21.0	36.7	▲ 15.7	3.0	7.1	▲ 4.1	29.2	16.7	12.5
12月	上	-3.8	-3.1	▲ 0.7	-0.7	0.1	▲ 0.8	-7.8	-7.2	▲ 0.6	20.0	33.8	▲ 13.8	6.0	7.2	▲ 1.2	23.1	17.2	5.9
	中	-5.2	-5.1	▲ 0.1	-0.5	-1.9	1.4	-11.2	-9.5	▲ 1.7	29.5	25.3	4.2	6.0	7.3	▲ 1.3	18.5	15.4	3.1
	下	-5.3	-6.7	1.4	-2.2	-3.0	0.8	-9.4	-11.7	2.3	18.5	21.7	▲ 3.2	9.0	7.6	1.4	12.5	19.7	▲ 7.2
平成27年	上	-6.8	-7.6	0.8	-2.9	-3.9	1.0	-11.9	-12.8	0.9	10.0	18.4	▲ 8.4	5.0	6.3	▲ 1.3	16.2	17.4	▲ 1.2
	中	-5.8	-9.6	3.8	-2.7	-5.6	2.9	-9.7	-14.9	5.2	12.5	18.8	▲ 6.3	3.0	6.4	▲ 3.4	15.1	22.5	▲ 7.4
	下	-5.1	-8.3	3.2	-1.1	-4.1	3.0	-9.1	-13.7	4.6	7.5	18.6	▲ 11.1	4.0	6.7	▲ 2.7	25.7	30.4	▲ 4.7
2月	上	-9.8	-8.3	▲ 1.5	-4.3	-3.7	▲ 0.6	-15.6	-14.1	▲ 1.5	0.5	13.5	▲ 13.0	1.0	5.9	▲ 4.9	55.8	31.2	24.6
	中	-3.4	-7.8	4.4	-0.1	-3.0	2.9	-7.6	-13.7	6.1	0.5	17.9	▲ 17.4	1.0	5.8	▲ 4.8	24.6	34.8	▲ 10.2
	下	-2.2	-5.9	3.7	2.0	-0.8	2.8	-6.3	-12.2	5.9	5.0	12.0	▲ 7.0	4.0	4.4	▲ 0.4	39.1	32.8	6.3
3月	上	-0.9	-4.7	3.8	4.0	-0.1	4.1	-5.9	-10.2	4.3	16.0	15.4	0.6	4.0	5.8	▲ 1.8	42.6	43.8	▲ 1.2
	中	0.6	-2.1	2.7	4.8	2.2	2.6	-3.6	-7.4	3.8	22.0	19.6	2.4	5.0	5.6	▲ 0.6	33.0	36.1	▲ 3.1
	下	2.1	-0.7	2.8	8.0	3.9	4.1	-2.8	-5.7	2.9	15.0	11.5	3.5	6.0	5.2	0.8	63.7	55.7	8.0
4月	上	2.6	1.7	0.9	7.1	6.5	0.6	-2.5	-3.7	1.2	20.5	19.9	0.6	3.0	4.8	▲ 1.8	61.3	50.3	11.0
	中	5.3	3.7	1.6	11.2	9.2	2.0	0.0	-1.4	1.4	17.5	16.0	1.5	5.0	3.8	1.2	44.6	58.3	▲ 13.7
	下	11.5	7.0	4.5	19.2	13.1	6.1	3.1	1.3	1.8	3.5	15.2	▲ 11.7	2.0	3.8	▲ 1.8	79.6	52.1	27.5
5月	上	12.9	9.5	3.4	19.7	15.8	3.9	5.4	3.6	1.8	11.5	26.5	▲ 15.0	3.0	5.2	▲ 2.2	80.7	51.8	28.9
	中	10.6	10.5	0.1	16.1	16.8	▲ 0.7	5.4	4.7	0.7	34.5	20.2	14.3	6.0	4.1	1.9	44.1	55.3	▲ 11.2

注1) 比布アメダス観測値。

2) 平年は比布アメダス過去10か年の平均値。

3) ▲印は平年に比べて減を示す。

2. 作 況

1) 水 稲：やや良

事由：播種は平年より1日遅い4月15日に行った。播種後平年より日照はやや少なかったが、高温に経過し出芽は良好であった。育苗期間中の天候は4月中旬、日照は少なかったが高温で、4月下旬から5月上旬は高温多照に経過し、苗の生育は平年より進んだ。5月中旬、気温は平年並みで日照は少なかったが、苗の生育は順調であった。移植は平年より1日早い5月18日に行った。移植時の草丈は平年より1.5～2.3cm高く、第1葉鞘高は平年並であった。主稈葉数も平年並みで、地上部乾物重は平年より0.37～0.59g重く、苗素質は平年を上回った。

これらのことから、目下の作況は「やや良」である。

表3 移植時における苗素質

平成27年度 水稲作況調査表

項目	品種名 ／年次	ななつぼし			きらら397			ゆめぴりか		
		本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較
生育期節	播種期 (月日)	4.15	4.14	1	4.15	4.14	1	4.15	4.14	1
	移植期 (月日)	5.18	5.19	△ 1	5.18	5.19	△ 1	5.18	5.19	△ 1
	幼穂形成期 (月日)		6.23			6.25			6.23	
	止葉期 (月日)		7.08			7.10			7.07	
	出穂期 (月日)		7.20			7.21			7.19	
	成熟期 (月日)		9.08			9.12			9.05	
	穂揃日数 (日)		8			7			8	
	登熟日数 (日)		51			53			48	
	生育日数 (日)		147			151			144	
移植時	草丈 (cm)	15.0	13.5	1.5	15.0	12.8	2.2	15.3	13.0	2.3
	葉数 (枚)	4.2	4.0	0.2	4.3	4.1	0.2	4.2	4.3	▲ 0.1
	茎数 (本)	1.8	1.7	0.1	1.9	1.9	0.0	1.9	2.0	▲ 0.1
	第1葉鞘高 (cm)	2.3	2.4	▲ 0.1	2.5	2.4	0.1	2.5	2.4	0.1
	地上部乾物重 (g/100本)	4.73	4.36	0.37	4.75	4.16	0.59	4.66	4.27	0.39
本田生育	葉数 (枚)		6月20日 8.4 7月20日 10.4 止葉葉数 10.4			8.8 11.2 11.2			8.8 10.7 10.7	
	茎数 (本/m ²)		6月20日 615 7月20日 739			696 776			695 823	
	草丈 (cm)		6月20日 40.6 7月20日 84.2			35.1 75.5			38.9 82.2	
	稈長 (cm)		68.8			63.1			65.0	
	穂長 (cm)		16.5			16.6			16.6	
	穂数 (本/m ²)		680			714			760	
収量構成要素	一穂粒数 (粒)		50.4			44.5			43.4	
	m ² あたり粒数 (×千)		34.3			31.6			32.9	
	稈実歩合 (%)		96.4			95.7			95.4	
	m ² あたり稈実粒数 (×千)		33.1			30.3			31.4	
	同上比 (%)		100			100			100	
	登熟歩合 (%)		89.0			86.1			84.7	
	粒摺歩合 (%)		81.2			80.6			79.0	
	屑米歩合 (%)		2.1			2.1			3.3	
	精玄米千粒重 (g)		22.6			23.6			23.0	
収量	藁重 (kg/10a)		649			626			622	
	精粒重 (kg/10a)		830			817			812	
	精玄米重 (kg/10a)		673			658			641	
	収量平年比 (%)		100			100			100	
	検査等級 (等)		1下	-		1下	-		2上	-

注 1) 平年値は前7カ年の中、平成20年(最豊年)、平成21年(最凶年)を除く5カ年の平均値。

2) △は平年に比べ「早」、▲は平年に比べ「減」を示す。

3) 苗代耕種概要 育苗様式：成苗ポット苗

施肥量：成分量でm²あたり、床土 N 3.0g, P 7.2g, K 3.0g、置床 N 27.0g, P 34.0g, K 18.0g

4) 本田耕種概要 栽植密度：25.3株/m² (33.0cm×12.0cm)、3本植

施肥量：成分量で10aあたり、N 8.0kg, P 9.7kg, 6.9kg, 堆肥1,000kg

5) 精玄米千粒重・精玄米重：網目1.90mm以上、水分15%換算

2) 秋まき小麦：並

事由：根雪始は平年より5日遅く、根雪終は平年より12日早く、積雪期間は平年より18日短い122日となった。雪腐病発病度は平年並で、越冬茎歩合は平年より高かった。根雪終が平年より早く、融雪後の気温が平年より高く推移したため、生育は平年より進んでおり、平年に比べ草丈は高く、茎数はやや少ない。

したがって、目下の作況は「並」である。

表4. 5月20日の秋まき小麦の生育

品 種 名		きたほなみ		
項 目 \ 年次		本 年	平 年	比 較
播種期 (月.日)		9.14	9.15	△ 1
出芽期 (月.日)		9.24	9.24	0
出穂期 (月.日)			6.06	
成熟期 (月.日)			7.18	
越冬茎歩合 (%)		132.8	128.2	4.6
雪腐病発病度		10.9	12.1	▲ 1.2
葉数(枚)	平26年10月20日	4.3	4.4	▲ 0.1
草丈 (cm)	平26年10月20日	15.7	18.5	▲ 2.8
	平27年 5月20日	48.6	38.4	10.2
	平27年 6月20日		86.5	
茎数 (本/m ²)	平26年10月20日	633	723	▲ 90
	平27年 5月20日	1304	1366	▲ 62
	平27年 6月20日		685	
成 熟 期	稈長 (cm)		78	
	穂長 (cm)		8.6	
	穂数(本/m ²)		633	
子実重 (kg/10a)			646	
同上平年比 (%)			100	
リットル重 (g)			804	
千粒重 (g)			39.2	
検査等級 (等)			2中	-

注 1) 平年値は、前7か年中、平成20年、22年（収穫年度）を除く5か年の平均値。

2) △は平年より早を、▲は平年より減を示す。

3) 春まき小麦：やや良

事由： 融雪が早く、播種期は平年より5日早い4月14日であった。出芽期は平年より4日早い4月29日となった。出芽後、気温が高く経過したため生育は良好で、草丈、茎数は平年を上回っている。

したがって、目下の作況は「やや良」である。

表5. 5月20日の春まき小麦の生育

品 種 名		春よ恋		
項 目 \ 年次		本 年	平 年	比 較
播種期 (月.日)		4.14	4.19	△ 5
出芽期 (月.日)		4.29	5.03	△ 4
出穂期 (月.日)			6.17	
成熟期 (月.日)			7.28	
草丈 (cm)	5月20日	24.7	21.0	3.7
	6月20日		81.0	
茎数 (本/m ²)	5月20日	958	686	272
	6月20日		708	
成 熟 期	稈長 (cm)		92	
	穂長 (cm)		8.7	
	穂数(本/m ²)		509	
子実重 (kg/10a)			490	
同上平年比 (%)			100	
リットル重 (g)			791	
千粒重 (g)			40.1	
検査等級 (等)			2中	-

注 1) 平年値は、前7か年中、平成22年、24年を除く5か年の平均値。

2) △は平年より早を示す。

3) リットル重は1リットル升による測定。

4) ばれいしょ

5月20日現在

植付けは、平年（5月9日）より1日早い5月8日に行った。

表6. 5月20日のばれいしょの生育

品 種 名		男爵薯		
項 目 \ 年次		本 年	平 年	比 較
植付期 (月.日)		5.08	5.09	△ 1
萌芽期 (月.日)			5.27	
開花始 (月.日)			6.22	
枯凋期 (月.日)			8.29	
茎長 (cm)	6月20日		36.8	
	7月20日		50.1	
上いも数 (個/株)	7月20日		9.6	
	8月20日		11.1	
上いも平均一個重 (g)	7月20日		81	
	8月20日		100	
上いも収量 (kg/10a)	7月20日		3388	
	8月20日		4871	
でん粉価 (%)	7月20日		13.9	
	8月20日		15.1	
収 穫 期	上いも数 (個/株)		10.8	
	上いも平均一個重 (g)		102	
	上いも収量 (kg/10a)		4777	
	同上平年比 (%)		100	
	中以上いも収量 (kg/10a)		4243	
	同上平年比 (%)		100	
	規格内いも収量 (kg/10a)		3989	
	同上平年比 (%)		100	
でん粉価 (%)		15.1		

注1) 平年値は、前7か年中、平成22年、23年を除く5か年の平均値。

2) △は平年より早を示す。

表7. 各作物の耕種概要

作物名	前作物	畦幅 (cm)	株間 (cm)	1株本数 (本)	播種粒数 (粒/m ²)	株数 (株/10a)	施肥量 (kg/10a)				
							N	P ₂ O ₅	K ₂ O	MgO	堆肥
秋まき小麦	緑肥ひまわり	30	-	-	255	-	4.0+7.0+4.0	10.0	6.0	2.5	-
春まき小麦	ばれいしょ	30	-	-	340	-	9.0	16.2	10.8	2.7	-
大豆	秋まき小麦	60	20	2	-	8333	1.8	13.2	9.0	4.2	-
小豆	(5月20日時点で未播種)										
ばれいしょ	緑肥ひまわり	75	30	-	-	4444	7.5	15.0	10.5	3.8	-

注) 秋まき小麦 N: 基肥+起生期+止葉期